「治山林道事業設計標準歩掛の一部改正について」新旧対照表

新	旧		
治山林道事業設計標準歩掛	治山林道事業設計標準歩掛		
<u>令和3年11月</u>	<u>令和3年7月</u>		
高知県林業振興・環境部 治山林道課	高知県林業振興・環境部 治山林道課		

I. 共通

(略)

Ⅱ. 治山

(略)

Ⅲ. 林道

- 1. 擁壁工
 - $(1) \sim (2)$

(略)

2. 排水施設工

 $(1) \sim (2)$

(略)

(3) コルゲートパイプ据付工

施工パッケージに規格のない<u>コルゲートパイプ</u>を据付する場合に適用する。 1)フランジ型 (250~800) 据付

<u>10m 当たり</u>

	パイプ	山林砂坊工(普通作業員)(人)	
7	径	<u>円形</u>	アーチ型
/ランジ型	<u>250∼</u> <u>600</u>	<u>2. 6</u>	<u>1. 6</u>
型	<u>750 ∼</u> <u>900</u>	<u>4. 1</u>	<u>2. 5</u>

備考1 管径800mm以上については、施工パッケージを使用すること。ただし、円形Ⅱ型1,500m、1,750mmは以下の円形Ⅱ型(1,500、1,750)据付の歩掛を使用すること。

備考2 歩掛は、運搬距離30m程度までの小運搬及び組立を含む据付作業であり、床 堀、基礎、敷砂、埋戻しは含まない。

I. 共通

(略)

Ⅱ. 治山

(略)

Ⅲ. 林道

- 1. 擁壁工
 - $(1) \sim (2)$

(略)

2. 排水施設工

 $(1) \sim (2)$

(略)

(3) コルゲートパイプ据付工

施工パッケージに規格のない<u>円形II型</u>を据付する場合に適用する。 <u>(新設)</u>

備考3 仮設に使用する場合は、上表歩掛を適用する。

備考4 撤去歩掛は、据付歩掛の50%とする。

2) 円形Ⅱ型 (1,500、1,750) 据付

10m 当たり

	肉厚	山林砂防工(普通作業員)(人)			
円形	内径	板厚2.7	板厚3.2	板厚4.0	板厚 4.5
型型	1,500	11. 2	11.2	11. 2	11. 2
	1, 750	12.8	12.8	12. 8	12.8

備考1 管体 (円形) の組立であり、基礎・足場架設・埋戻し及びストラットの施工等は含まない。

備考2 小運搬は、現場条件を勘案のうえ別途計上する。

備考3 機械据付の場合は、別途積算のこと。

備考4 アーチ型・半円形は4割減とする。

備考5 本表は標準の場合であるので、工事場所・施工の難易・工期等により増減することができる。

3. 舗装工

(1)

(略)

4. 木材利用工

(1)

(略)

5. 仮設工

(1)

(略)

(追記)

10m 当たり

	肉厚	山林砂防工(普通作業員)(人)			
円形	内径	板厚 2.7	板厚 3.2	板厚4.0	板厚 4.5
型型	1,500	11.2	11. 2	11. 2	11.2
	1, 750	12.8	12.8	12.8	12.8

備考1 管体 (円形) の組立であり、基礎・足場架設・埋戻し及びストラットの施工等は含まない。

備考2 小運搬は、現場条件を勘案のうえ別途計上する。

備考3 機械据付の場合は、別途積算のこと。

備考4 アーチ型・半円形は4割減とする。

備考5 本表は標準の場合であるので、工事場所・施工の難易・工期等により増減することができる。

3. 舗装工

(1)

(略)

4. 木材利用工

(1)

(略)

5. 仮設工

(1)

(略)